

まらゆき

第51号

平成30年1月1日

〈発行〉(公社)江田島市シルバー人材センター

江田島市江田島町中央1-15-15 江田島市シルバーワークプラザ TEL(0823)42-5211/FAX(0823)42-5051

大柿支所 江田島市大柿町大原1118-2 TEL/FAX(0823)57-3191



会員募集中!!

入会に関するお問合せ先
0823-42-5211
(平日の08:30 ~ 17:15)

あけまして おめでとう ございます



謹賀新年

皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。



役員

理事長
副理事長
理事

田口宜久
重松鈴子
大年正光
松中英明
山中哲男
山崎哲恵
澤岡邦恵
大野正彦
鈴木正行
谷本純司
香月純司
沖井文洋
土手光洋

監事

平成29年度理事会中間報告

○第1回（書面による決議）4月14日（金）
第1号議案 新規加入会員の承認の件

○第2回（書面による決議）4月18日（火）
第2号議案 新規加入会員の承認



理事長
田口 宜久

平成30年（二〇一八年）
輝かしい年が明けました。
平素から当シルバー人材センター
に変わらぬご支援・ご協力を賜りこ
の紙面をお借りして厚くお礼申し上



江田島市長
明岳 周作

新年あけましておめでとうござい

げます。

さて、過疎化、少子高齢化に直面
している本市の現状の中、当シル
バー人材センターも諸課題を内包し
ていますが、昨年四月以降採用され
た職員及び五月に開催された総会で
選任された役員一同その問題解決の
為に尽力し、「持続可能な組織」と
して、信用と信頼を得たいと考える
ものです。加えて「健全経営」の推
進の為に引き続き中間計画のもと合
理的で計画的な事務、事業の実施を

ます。会員の皆様には、健やかに新
しい年をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

また、平素から本市行政の推進に
つきまして、格別の御高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

田口理事長をはじめ、役員・会員
の皆様におかれましては、平成4年
のシルバー人材センター設立以来、

行います。また、「法令順守」に基
づく労働環境作り並びに受注作業の
実施についても、各種の講習会等を
実施し、会員の「安全・安心作業」
の励行に努力して参ります。以上の
ことを経営の柱に据えて、皆様方か
らご愛顧・ご指名をいただける団体
とします。

結びとなりましたが、本年も皆様
方の益々のご多幸、ご健勝を祈念申
上げます。

「自主・自立、共働・共助」の基本
理念の下、働くことを通じて、高齢
者の健康維持や社会参加に大いに寄
与されるとともに、地域社会の活性
化に多大な貢献をいただいております
ことに、深く敬意を表するところ
でございます。

さて、私が平成28年12月5日に就
任いたしました、はや一年が経ちま

した。この間、「しごと」の創出「子育てしやすい環境づくり」「健康寿命の延伸」を3大重点テーマに掲げ、チャレンジしてまいりました。30年度の予算編成においても、人口減少に歯止めをかけ、住む人も訪れる人も「ワクワクできる島、えたじま」づくりに向け、さらなる取り組みを進めているところでございます。

また、国におきましても、厚生労働省では、少子高齢化が進展する中、健康で意欲と能力のある限り、年齢に関係なく働き続けることができる生涯現役社会の実現に向けた取



江田島市議会議長
はやし ひさみつ
林 久光

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、平成30年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

江田島市シルバー人材センターにおかれましては、日々会員の皆様の豊かな経験や知識を活かし、地域社会の活性化に大きくご貢献いただいております。理事長をはじめ、会員の皆

り組みを進めております。

このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は、本市にとって一層大切なものとなっております。

シルバー人材センターにおかれましては、今後ともさらに多くの高齢者の方に入会していただくとともに、長年培ってこられた技術や経験を活かした就業先や事業の開拓などにも取り組んでいただきますようお願い申し上げます。「ワクワクできる島、えたじま」のまちづくりの一翼を担っていただくシルバー人材セ

様には心から感謝を申し上げます。日頃の皆様の活動は、多方面で実績を残されており、丁寧で熱心な仕事に対する取組が地域から信頼を得られ、成し遂げられたものであると認識しております。

さて、本市における高齢化率は約43%と「超高齢社会」の目安となる21%をはるかに超えており、また、人口減少社会が進む中、私たちを取り巻く環境も一層厳しさを増しております。このような状況の中、活力ある地域社会の維持や高齢者の方々が、元気に活躍いただける社会を作っていくために、貴センターの担う役割が、さらに重要となって参ります。

皆様方には、今後ともシルバー人

ンターの活動が、ますます充実・発展することを大いに期待しております。

本市といたしましても、高齢者の皆様が豊かな知識や能力を生かし、社会を支える一員として、自主的、自発的に就業、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援してまいります。年頭に当たり、皆様のご多幸とご発展を心から祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

材センターの理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと、地域に根ざした高齢者の自主的組織として活躍され、地域社会に貢献していただきますことをご期待申し上げます。

市議会といたしましても、高齢者福祉のさらなる向上と地域社会の活性化に一層の努力を重ねて参る所存であります。

結びに、貴センターの益々のご発展を心からお祈り申し上げますとともに、会員並びにご家族の皆様のご健勝と、ご多幸を併せて祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

○第3回 5月12日(金)

- ・第3号議案 平成28年度事業報告及び平成28年度決算の承認並びに監査報告の件
- ・第4号議案 理事及び監事候補者の推薦の件
- ・第5号議案 理事長に対する権限委任の承認の件
- ・第6号議案 平成29年度定時総会招集の決定の件
- ・第7号議案 新規加入会員の承認の件
- ・第1号報告 職務の執行状況報告の件

○第4回臨時理事会 5月26日(金)

- ・第8号議案 理事長、副理事長及び常務理事の選任の件
- ・第9号議案 重要な職員の任免の承認の件

○第5回(書面による決議) 6月30日(金)

- ・第10号議案 新規加入会員の承認の件

○第6回(書面による決議) 7月14日(金)

- ・第11号議案 新規加入会員の承認の件

○第7回(書面による決議) 9月28日(木)

- ・第12号議案 新規加入会員の承認の件

○第8回(書面による決議) 10月16日(月)

- ・第13号議案 新規加入会員の承認の件

安全講習会を開催しました!!

7月3日(月)午後1時30分から大柿公民館で安全講習会を開催し、51名の会員が参加し熱心に受講しました。



男の料理講習会参加者募集

男性を対象とした料理講習会を開催します。是非、この機会に生活に役立つ料理を経験しましょう。もちろん、女性の皆さんも大歓迎です。

日時 平成30年2月21日(水)
午前10時から

場所 大柿町大原 大柿公民館

参加費 五百円

参加希望者は、2月14日(水)までにシルバー人材センター事務局(☎15211)又は大柿支所(☎3191)へご連絡ください。

会員限定!



剪定講習会参加者募集

初心者を対象とした剪定講習会を開催します。今回は見積業務を加えたものとします。

日時 平成30年2月7日(水)・8日(木)
共に午前9時〜午後4時

場所 江田島市ワークプラザ他

参加費 無料

講師 広島県北部地域職業訓練センター
職業訓練指導員(造園科)
沼田 佳秀

参加希望者は、1月26日(金)までにシルバー人材センター事務局(☎15211)又は大柿支所(☎3191)へご連絡ください。

会員限定!



配分金等の確定申告について

会員の皆さんに支払われるシルバー人材センターの報酬（配分金等）は、所得税法上では雑所得として扱われます。

雑所得の金額は、原則として雑所得の総収入から必要経費（交通費、材料費等）を控除した額です。

一方、派遣就業で支払われた賃金については給与所得となります。

$$\{[(\text{配分金} - \text{必要経費控除 } 65 \text{ 万円}) + (\text{公的年金} - \text{公的年金等控除})] - (\text{基礎控除 } 38 \text{ 万円} + \text{その他の所得控除})\} \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

- ① 配分金収入にかかる必要経費が額が65万円以上ある場合は、配分金収入から必要経費を全額控除できます。
- ② 必要経費の額が65万円未満の場合は、配分金は「家内労働者等の事業所得等の所得計算の特例」に該当し、65万円を上限に配分金収入から控除できます。
- ③ 公的年金を受給している会員は、配分金収入とは別に公的年金等控除を行えます。
- ④ 給与収入がある会員は、最低65万円（収入金額を限度とする）の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入にかかる控除額は、65万円から給与所得を控除した残高が限度です。

※ 配分金・給与・公的年金以外の収入がある方、その他の控除等については最寄りの税務署にお尋ね下さい。

女性会員の座談会実施

11月2日(木)午後、シルバーワークプラザにおいて女性会員による座談会が和やかに行われました。その様子を抜粋して紹介します。

①入会の動機は？

- ・ 友達の紹介で
- ・ 暇な時間を有効利用したい
- ・ 剪定講習会で説明を聞いて自分で興味を持って入会した人もいますが、現在活動している会員に誘われて入会した方が多いようです。

②今までどんな仕事をしたの？

- ・ 竹炭工房での作業
 - ・ 契約している施設での定期的清掃
 - ・ 空き家等の単発的な清掃
 - ・ 海岸清掃
 - ・ 草刈りの集草
 - ・ 公共施設の定期的ごみ収集
 - ・ 襖、障子、網戸の張替え
 - ・ バス、船の利用調査
- 男性会員と共にグループで活動することもありますが、体力に合った作業をして、女性ならではの細やかな仕事を喜ばれることもあるそうです。

また、自衛隊施設での花火大会やヤキ祭り等のイベントで互助会として、うどんや炊き込みごはん

等を調理して販売する時、女性会員が大活躍しています。

③入会して良かったことは？

- ・ おこずかいになる、最低賃金を保証された時給がある。
- ・ 仕事はしんどいこともあるが配分金が入ったらうれしい。
- ・ 知り合いがたくさんできた。
- ・ 忘年会や旅行などの交流行事も楽しみ。
- ・ ヒマな時間が充実できた。
- ・ ずっと家にいるより面白い。
- ・ 仕事を受けるかどうかを自主的に決められるので、自分の生活に無理のない程度の仕事ができる。

④講習会について

- ・ 剪定講習会と料理講習会は毎年1回定例化している。
- ・ 数年前までは各種手芸の講習会もあったが、その後の仕事に結びつかない、参加者を募るのが大変という理由で現在中止している。
- ・ 自主事業で手芸や竹ぼうきなどを作ってはという意見も

あったが、製作したり販売したりする常設のスペースがないと難しいのではという声もあった。

この座談会は、会員歴2年からの10年以上の方まで様々な体験の中からのホンネです。還暦過ぎてもまだまだ仕事ができる元気な女性達が大勢入会して、一緒に充実した日を持てることを願っています。

座談会に参加した会員

- 澤岡 邦恵
 芦川 征子
 重松 鈴子
 條島 康代
 加藤 博子
 丹羽 千加子
 (会員歴順)



曇天・肌寒にも笑顔でシルバー奉仕デー

今にも雨粒が落ちてきそうな空模様でしたが、元気の会員たちが続々とゆめタウン駐車場に集合しました。

明岳市長の激励挨拶も後押しして三方向(江田島・能美・大柿)に向かって出発。道路沿いの空地や草むらには缶やゴミが捨ててあり、これを丁寧に拾ってゴミ袋に集めました。終盤には小雨も降り始めましたが、今年も無事に終わることができました。



お客様の声

前略

いつもお世話になっております。この度草刈りと申し込み 順番待ちしているうちに 草の方が待つてくれず 好き放題に伸び 作業をされた山崎班の方達は 大変だったと思います。お陰様で 家の廻りから 庭まで 裏まで すっきり きれいになって頂いて何時もなにより 感謝しております。本当にありがとうございます。

江田島町事務所

宇根 峯子

新事務局長あつし



事務局長

鈴木 久光

新年明けましておめでとうございませす。

会員の皆様には、健やかな新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年、7月15日付で公益社団法人江田島市シルバー人材センター事務局長に就任しました鈴木です。

私は、これまで幹部自衛官として勤務して参りましたが、定年を機に「これから、江田島市のために今までの知識・経験を生かした仕事をし、地域貢献がしたい」と考えておりました。

シルバー人材センターは、高齢者の方々が、長年培ってきた経験や知識・技能を生かして仕事をする事により、生きがいを得ると共に、地域社会に貢献することを目的とした公益社団法人であり、私の想いと相通じるところがあります。

今後は、事務局長として積小為大を信条に、会員の皆様と共にセンターと地域の発展に尽力すべく、粉骨砕身頑張りたいと考えておりますので、皆様のご指導ご鞭撻そして、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶に代えさせていただきます。

編集後記

今回第51号を機に表題を「きらめき」と新たにしました。

「きらめき」の意味は、輝く瀬戸内海に浮かぶ美しい江田島で、活気にあふれ、互いに助け合い、しかも自分の持ち味を生かして「きらめき」ながら希望に満ちた有意義な人生を送るシルバー会員のイメージです。

ぜひ皆さんもシルバー会員になって、自分の趣味や経歴を活かしたお仕事を、して、「きらめき」ませんか☆

広報委員名簿

委員長	大本 哲朗
副委員長	條島 康代
委員	飴野 正彦
委員	上田 豪
委員	澤岡 邦恵
委員	土手 光洋
委員	福島 千利
理事	田口 宜久
副理事長	重松 鈴子

互助会だより

江田島サマーフェスタ

「花火大会」に参加して

7月30日(日)に夏の風物詩となった花火大会イベントに参加しました。

今年も、綿菓子、かき氷、焼きうどんのメニューで華を添えました。

今年の暑さは異常でしたが、夕暮れまでの準備は加齢に負けないパワーでスタッフ一同団結して、頑張りました。焼きうどんは、暑いうえに鉄板の熱さとの戦いでした。男性会員が汗だくで作ってくれて売り切れ、大繁盛でした。

終了間際に削り器が働かせ過ぎか？機嫌が悪くなりました。(後で点検したら使い過ぎたら自動で電源が切れるそうです)残念でした。

綿菓子は、毎年お子さん達が時間のある限り行列で待ってくれました。スタッフも「はい」と作って渡すと笑顔が返ってくるから、やめられないですね。こちらも忙しいけど笑顔がこぼれました。「熱中症に気をつけて」の合言葉で無事販売終了しました。

花火が終わると、今年も夏の行事が一つ終わったと感じたところ
です。
来年も元気で参加することが
できるかな？



フェスティバル

江田島に出店

11月19日(日)青少年交流の家で開催されたフェスティバル江田島2017に互助会として大豆うどん、豚汁、綿菓子を販売しました。当日は突風が強いあいにくの天候でしたが売れ行きは順調で長蛇の列をなし、うどんも豚汁も早々に

完売しました。

綿菓子機もふわふわと綿菓子雲を飛ばしながら2台フル稼働しました隣のテントでは竹炭製品や腕抜き・袋物など布製品の販売もしました。

2階では伝統工芸コーナーで子ども達に竹細工や手芸を教える会員の楽しい姿がみられました。

イベント参加でシルバークーパーのPRと会員内の親睦もさらに深まりました。



北九州の紅葉と歴史を満喫する親睦旅行でした

去る11月26日(日)27日(月)に28名の互助会員が北九州方面へ親睦旅行に行ってきました。

初日は、あいにくの曇天でしたが、道中紅葉を楽しみながら、佐賀城本丸歴史館や秋月城址を見学しました。

泊まりは、筑後川そばの温泉宿で、夜には恒例の宴会で盛り上がりました。女性部の皆さんは芸達者ぞろいで、宴会に大いに華を添えてくれました。

二日目は、筑豊の炭鉱王の邸宅や旧八幡製鉄所を訪れ、明治日本

の力強さを肌で感じました。

見学地はいつでも駐車場から距離がありましたが、皆さん健脚で移動をものともしていませんでした。シルバークーパーは畏るべしです。

次回も、より多くの皆さんが参加して、楽しい旅行になればと思います。

